



## 「歳末の火災予防」に向け激励慰問 (12月29日 元市民会館および4地域局)

市消防団による歳末夜警が市内一円で実施される中、各方面隊の消防団員に対し、市長、議長、県議会議員らによる激励慰問がありました。団員は「歳末の火災予防」の呼びかけに向け、気持ちを一層引き締めていました。  
市内の消防団員数は、5方面隊で1590人。(1月1日現在)

## 天神山の初日の出 元旦登山 (元旦 天神山)

備中町湯野コミュニティ活動推進協議会の主催で、市内最高峰の天神山(778m)「初日の出登山」が行われました。同登山は毎年の恒例行事として定着し、地元住民ら約100名が参加。大晦日からの降雪が30cmを超える悪条件にもかかわらず、ふもとの登山口から約40分かけて登頂しました。参加者は、初日の出に向かって開運を祈願。お年玉くじなどのイベントも行われ、輝かしい新年を祝いました。



## 誓いを胸に 大人への第一歩 (1月9日 総合文化会館)

「平成17年成人祝賀式」が開かれ、新成人357人が出席して、大人の責任と自覚を誓いました。式典終了後のアトラクションでは、実行委員会(各地域の新成人代表者14人で組織)の企画により、プレミアムマジックショーが行われ、開場は大いに盛り上がりしました。  
また新成人たちは久々に再会した友人と記念写真を撮り合うなど楽しいひとときを過ごしていました。  
今年20歳を迎える市内住民登録者は529人。

## 郷土の誇り 駒澤大学 田中宏樹さん優勝報告 (1月11日 市役所)

1月2日・3日の両日に行われた第81回箱根駅伝で、総合優勝を果たした駒澤大学4年生キャプテンの田中宏樹さんが、優勝報告に市役所を訪れました。田中さんは4区を走り見事区間賞を受賞し優勝に大きく貢献。また歴代10人目となる4年連続総合優勝という快挙をも達成しました。田中さんは「卒業後は実業団(中国電力株)で走ることを続け、五輪でのマラソン出場を目指します」ときっぱり。川上町地頭出身。



## 「通学合宿」炊事・洗濯 自分たちで (12月12日~18日 有漢社会教育センター)

教育委員会有漢分室は、毎年恒例の「通学合宿」を実施しました。有漢東小学校、有漢西小学校の児童の希望者12人が参加。児童は、6泊7日の日程で炊事や洗濯などを自分たちで行いながら学校へ通学。この合宿は、基本的な生活習慣や協調性を身に付け、保護者と児童の双方で家庭のあり方を考えることを目的として実施しています。



## 正月用品に大にぎわい (12月18日 元市民会館)

年の瀬ムードの漂う中、第1回「高梁ニコニコ市場」が開かれ、会場はお飾りや餅、さまざまな手づくり品、新鮮野菜などを買い求める主婦らでにぎわいました。この催しは、旧高梁市で年末に行われていた「おぶくる広場」が一新されたものです。市内各地域の婦人会や生活交流グループ、農業団体など12団体が出店しました。

## 冬の絵ぶた&イルミネーション (12月18日~1月15日 川上マンガ絵ぶた公園)

“マンガ絵ぶた”で地域活性化に取り組む川上町商工会の主催により、イルミネーションで彩られた「冬絵ぶた」が登場しました。冬絵ぶたは、まちを明るく活気づけ、訪れる人々に楽しんでもらおうと3年前から取り組んでいます。制作期間は約1か月。個性あふれる冬絵ぶた9基が公園を飾り多くの人々を魅了しました。



## 餅つき慰問 (12月19日 養護老人ホーム成羽川荘、軽費老人ホームグリーンハイツ成羽川)

成羽町青年協議会の奉仕作業として、坂本青年団、吹屋・中野青年団による成羽川荘などへの餅つき慰問が行われました。  
同慰問は毎年の恒例行事で、今年はFOS少年団の体験学習も兼ねて実施。入所の方が少年団の子どもたちに、餅のみみ方を教える場面もあり楽しそうに交流していました。もち米は、吉田培孝さん(成羽町中野)からの寄付。